

平成28年度定員要求査定の概要

戦略的海上保安体制の構築、海洋権益確保のための体制強化、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等におけるテロ対策に係る体制強化のための要員、また、国際的な海上保安ネットワークの構築等の海上保安を巡る諸課題へ対応するための要員として、316人を増員

増員〔316人〕

- 戦略的海上保安体制の構築 **200人**
 - 《尖閣諸島周辺海域における隙のない海上保安体制の構築》
 - ・ 規制能力強化型巡視船の乗組員及び同支援要員 (53人)
 - 《全国における隙のない海上保安体制の構築》
 - ・ 小笠原諸島等の離島・遠方海域における対応の強化のための航空基地及び保安部署の要員 (47人)
 - ・ 高性能化を図った大型・中型巡視船への代替のための乗組員 (100人)
- 海洋権益確保のための体制強化 **22人**
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等におけるテロ対策に係る体制強化 **14人**
- 海上保安を巡る諸課題への対応 **80人**
 - ・ 国際的な海上保安ネットワークの構築のための要員 (13人)
 - ・ 南海トラフ巨大地震・首都直下地震対策の強化のための要員 (5人)
 - ・ 治安、安全対策等の強化のための要員 (62人)